

・今月のピックアップ・

『水は動かず芹の中』

長いスランプに陥った小説家はやけっぱちになり、唐津を旅することに。陶芸体験をした窯元の夫婦から、水神にまつわる不思議な伝承を聞く。今でいう「難民」であったという流浪の水神は、戦国時代、いかにして秀吉の朝鮮出兵を止めようとしたのか……。『かたづの!』の著者が、かつてないスケールで歴史と現代を深く結びつける長篇小説。
(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

「命の横どり」

久坂部羊著

「デモクラシーのいろは」

森絵都著

「山でヒグマに遭わない」

死なない観察力
稗田一俊著

「一生歩ける股関節と膝」

マガジンハウス編

「5回おっいたらできあがり」

はじめてのおりがみ
新宮文明著

「ちいさなクリスマスツリー」

アーシユラ・モリー・ウィリアムズ作

「絵で見て楽しい」

はじめての着物と和模様
長崎巖著

2月の休室日

月曜日、祝日、
月末休室(27日)

横田「ミ」ティセンター図書室

「世界はきみが思うより」寺地はるな著

「フルハウス」

堂場瞬一著

「0・1・2歳児発達を支える」

手づくりおもちゃ
善本真弓著

「鎌田式最強のズボラ朝メシ」

鎌田實著

「交通トラブル六法」

藤吉修崇著

「ぎれてる」

鈴木のりたけ作

「せいろサウナばかばかや」

たにむらのりあき作

2月の休室日

日曜日、祝日

出雲國たたら風土記

～鉄づくり千年が生んだ物語～



日本遺産とは平成27年から始まった日本各地の文化や風習、文化財などを「ストーリー」として文化庁が認定したものです。認定された「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」語る上で欠かせない文化財として、今回は【たたら絵巻「玉鋼縁起」】を紹介します。

たたら絵巻「玉鋼縁起」は、安来出身の画家松本春々が昭和21年に制作した幅30cm、長さ55mに及ぶ、たたら的一大絵巻です。全国に数例しか見られない貴重な資料です。

たたらの守護神「金屋子神」の降臨から始まり、神話や伝承の中の鉄文化、たたらの歴史の変遷、作業や設備・道具、そしてたたらの伝統を受け継ぎ近代に特殊鋼の生産拠点に成長する過程が、水墨淡彩の軽妙な筆使いで表現されています。

